

私の考える **未来の畜産**

○畜産に身近な生活
 →消費者の畜産に対する意識 **高**
 =オーガニックなどのコダワリ商品の **需要↑**
 ☆生産者と消費者の
つながりが強い!

○あまり畜産について知らない...
 →口にする畜産物に対する意識 **低**
 =コダワリ商品の魅力が伝わらない。
 ↳ **需要↓**
 ☆生産者と消費者の互いの
声に分かりにくい。

**AUST
RALIA**

JAPAN
 か い ゆ す
 甲 斐 柚 花



☆ これから農業は、
 生産者だけでなく、消費者も
 協力し、共に生産物をつくり
あげていくべき!

||
 ✗ 私が見つけた →
 私たちが見つけた
 (Made By Us)

○案 (in Japan)

「ちく Chat」



☆ 生産者と消費者のつながりのかけ橋になるようなサービス!

○ 生産者 : こんな畜産, こんな商品はどう? (夢)) ⇒ 消費者に反応を呼ぶかける。
 ウチはここにこだわっています! (今) ⇒ 写真、動画 OK!

○ 消費者 : こんな商品, 畜産があたらイネ!! (夢) ⇒ 生産者に呼ぶかける。

☆ 互いの夢や現状, 要求について、イネやコメントで反応, 意見を示す。

⇒ 生産者と消費者の **つながり** = 畜産での双方の役割が生まれる!

消費者 : 需要, アイデア, 意見の供給

生産者 : 需要に応えるものを生産する

⇒ “みんな”つくる畜産へ!